

思考コードで入試問題を徹底解剖！

(学校が求める思考力が見えてくる)

2019年度 女子学院 (国語)

思考コードの割合比較

			2018年	2019年	2018年	2019年	2018年	2019年
変換操作	全体関係	変容 3	A3		B3		C3	
複雑操作	カテゴライズ	複雑 2	A2	44%	7%	12%	C2	
手順操作	単純関係	単純 1	41%	A1 29%	52%	B1 15%	C1	
(数)	(言語)	合計	41%	73%	59%	27%		
			A 知識・理解思考		B 論理的思考		C 創造的思考	
			知識・理解		応用・論理		批判・創造	

*全設問数に対する割合を算出しています

漢字を除き文章二題構成という点は変わりませんが、知識・理解に関する出題の比率が上がりました。話の筋にしたがって解いていくことができますが、文章中の表現の意味を正しく理解し、むだのない文章で表現することが求められています。問題数も多いので、手際よさも要求されます。

□ 説明文 A2、B1～B2

ブナの樹林を例にとり、木のコミュニティの強い団結力について述べた文章です。問一から問四までは、文章をよく読んでいれば容易に解答できる問題です。

問五の2は、「理由を二つに分けて」というヒントをもとに、後に書かれた内容を短くまとめます。問六はブナの木々が「連携」する具体的な内容を文章中から探してまとめます。問七は本来とは逆の結果を文章中から探してまとめます。問八は、ブナの木々のコミュニティの話を通じて、筆者は人間社会に置き換えた時にどのようなことを言おうとしているのかを考えてまとめる問題です。話の筋から推測する思考力が求められます。

□ 随筆文 A1～A2、B1～B2

信州で医師として働く筆者が、診察を通して農業を営む人々の生き方や価値観について述べた文章です。文章の細かい部分を読み飛ばさないように気をつけましょう。

問三は、家に帰らせてほしいことと「アスパラガス」との関係を説明します。文章の後半まで読むと理由がわかります。問五は、後の部分に書かれた内容から患者がどのような態度になっていくのかを読み取ります。問七の1は話の進行からだれとどのようにけんかをするのかを読み取ります。2の具体的な主張は、その人物が発言している内容をもとにして考えます。問九は「策略」という言葉から、患者である婦人がどのような「はかりごと」をしているのかを考えてまとめます。その他の問いは、文章にそって出題されている基本的な知識や読み取りの問題が大部分です。ただし、直感的に答えてしまうので

はなく、文章の意味を正確に理解して答える必要があります。いずれも難問とまでは言えませんが、時間内に文章を正確に読み取り速やかに解答していく臨機応変な思考力が必要です。